

高等教育コンソーシアム信州 連続講演会
「発達障害のある学生への支援」第2回

発達障害のある大学生の立場から

ゲスト講師：笹森理絵さん

(特定非営利活動法人クロスジョブ神戸 就労移行支援事業所「クロスジョブKOBE」
就労支援員／精神保健福祉士)

コーディネーター：高橋知音(信州大学教育学部 教授)

第2回目の今回は、発達障害の診断があり、大学卒業後、結婚、子育てを経験し、資格取得のために再度大学に入学、この3月に無事卒業された笹森理絵さんをゲスト講師にお迎えし、大学生活でどんな困り感があるのか、どんな支援があったらありがたいかについてお話ししていただきます。

笹森さんはNHKの番組にも何度か出演され、ご自身の体験を著書にもまとめられています。大学生を二回経験されている笹森さんから、貴重なお話をうかがいます。

日時：6月22日(金)16:20～17:50

【メイン会場】信州大学教育学部キャンパス
図書館2階視聴覚室※

※印の付いている会場では一般の方もご参加いただけます。

【遠隔配信会場】信州大学：松本キャンパス全学教育機構61番講義室※

工学部103番講義室※

農学部12番講義室※

繊維学部32番講義室※

長野県看護大学：中講義室4※

佐久大学：5号館1階会議室2

諏訪東京理科大学：432教室※

清泉女学院大学：F206教室※

長野大学：4-302教室※

松本大学：127教室

一般の方（高等教育コンソーシアム信州
加盟大学の教職員・学生以外の方）は
事前申込みが必要です。【締切：6月18日（月）】
⇒高等教育コンソーシアム信州ウェブサイトへ
(<http://www.c-snet.jp/>)



高等教育コンソーシアム信州

The Consortium of Higher Education in Shinshu

<http://www.c-snet.jp/> 高等教育コンソーシアム事務局 tel: 0263-37-2427 mail: office@c-snet.jp

発達障害のある学生への支援

発達障害者支援法で高等教育機関での配慮が明記され、大学入試センター試験で発達障害が特別措置の対象となったことで、発達障害のある学生への対応は大きな課題となっています。高等教育機関の教職員には、発達障害について理解を深め、適切な支援を行うことが求められています。今回、高等教育コンソーシアム信州では、発達障害のある学生を理解し、適切な対応を行っていくための連続講演会(全4回)を企画しました。

第1回

※開催済み

5月16日(水) 14:40~16:10 「発達障害のある学生のための学習支援」

講師: 高橋知音(信州大学教育学部教授)

★講演の様子は高等教育コンソーシアム信州の公式ウェブサイト(<http://www.c-snet.jp/>)でご覧いただけます。

第2回

6月22日(金) 16:20~17:50 「発達障害のある大学生の立場から」

申込 方法

■高等教育コンソーシアム信州加盟大学の教職員及び学生の方

⇒事前申込みは不要です

■一般の方(コンソーシアム加盟大学の教職員及び学生以外の方)

⇒高等教育コンソーシアム信州の公式ウェブサイト(<http://www.c-snet.jp/>)の申込みフォームより申込みを行ってください。締切:6月18日(月)

※各会場の定員に達した場合には、他会場での参加をお願いすることがありますのでご了承ください。

講師 紹介

笹森 理絵(ささもり りえ)

特定非営利活動法人クロスジョブ神戸就労移行支援事業所「クロスジョブKOBE」
就労支援員 / 精神保健福祉士



- 大学卒業後、結婚、子育てを経験し、資格取得のために再度大学に入学。この3月に卒業し、現在特定非営利活動法人クロスジョブ神戸 就労移行支援事業所「クロスジョブKOBE」にて就労支援員を務める。
- 著書『ADHD・アスペ系ママ へんちゃんのポジティブライフ』(明石書店)
- 京都新聞のインタビュー記事 (<http://www.kyoto-np.co.jp/fukushi/column/hito/110412.html>)
- 京都新聞の連載記事 (<http://s.kyoto-np.jp/fukushi/column/kosei/index.html>)

コーディネーター 紹介

高橋 知音(たかはし ともね) 信州大学教育学部教授



- 専門分野
- 学歴
- 著書・翻訳書

教育心理学、臨床心理学

1999年University of Georgia, Graduate School of Education修了(Ph.D.)

『発達障害のある大学生のキャンパスライフサポートブック』(単著、学研)、『障害学生修学支援ガイド』(分担執筆、日本学生支援機構)、『ADHDコーチング-大学生活を成功に導く支援技法-』(共同監訳、明石書店)、『大学・高校のLD・AD/HD・高機能自閉症の支援のためのヒント集-あなたが明日からできること』(分担執筆、黎明書房)、『シリーズ子どもへの発達支援のエッセンス(第2巻)情動的な人間関係の問題への対応』(分担執筆、金子書房)

第3回 予定

(※日時未定)「卒業後に向けた支援-就職支援、進路支援」

講師: 高橋知音(信州大学教育学部教授)

発達障害のある学生の「卒業後」について考えます。進学や転学部などをどう考えるか、就職に向けての支援、利用可能な専門機関や制度を紹介します。

第4回 予定

(※日時未定)「大学として何ができるか、どこまでやるべきか」

講師: 高橋知音(信州大学教育学部教授)

発達障害のある学生の学生生活を支えるために、大学として何ができるかを考えます。支援者としては、どこまでやるべきかと悩むこともあります。発達障害のある学生が増えていく時代の中、支援のあり方について考えていきたいと思えます。

◆お問い合わせ: 高等教育コンソーシアム事務局(信州大学学務課)
tel: 0263-37-2427 mail: office@c-snet.jp